

第1回  
隙間時間の使い方



ミスターK

自称空前の色男であるという、木の妖精。長年の知識と経験で多くの非モテ男たちを救ってきたという。



超大 (ちょうだい)

自然が大好きな27歳。なかなか彼女ができず、悩んでいる。今年の目標は、彼女を作ること。



クローバー



カタバミ

あなたの恋をとことん応援する環境教育スキル講座。彼女できない系男子 JEFF代表・超大は、街コン(街ぐるみの合コン)で出会った女の子と初めて2人で会うことに。果たして今年中に超大は彼女GETなるか? そんな超大を含む自然大好きモテない系男子必読! 自称空前の色男、木の妖精、「ミスターK」がモテの極意を伝授します。

明日は待ちに待った初デート。前に誘った子も紹介で会った子も、一回目のデート以降連絡が来なくなってしまった。だが今回の僕は違う。

絶対また会いたいって思ってもらえるように、いい男になるんだ。明日の映画が終わるのは四時半か。夕飯まで少し時間あるな...どうしよう。んんまあ適当にそのへんぶらついてればいいか。

待って待って。そこが大事じゃないか。(なんと目の前の植物から小さい人のような生き物が出てきたぞ。僕はついに幻覚が見えるほどまでにおかしな奴になってしまったのか?!こんなんだから彼女できないのか...?)

言葉を出せないでいると、この小さな生き物が話し出した。

私は、迷えるモテない男たちのもとに現れ、モテる環境教育スキルを伝授すること多くの君のような男たちを救ってきた。ミスターKと呼んでくれ。

モテる環境教育スキル...? (このミスターKとやらはいったい何を言っているのか?)

そうだ。君は、明日の初デートで大事なことはなんだと思っ?

えっと...いかに嫌われないか、いかにボロが出ないか、いかに僕を好きになってもらえるかですかね?

ちっちゃ。嫌う嫌われないの前に、「楽しい楽しませる」だろう。そのためには空いている時間、つまりさっきのプランで言う映画と夕飯の間の時間も重要なじゃ。

なってきたぞ!!

その日の夜、超大帰宅後

ミスターK、聞いてくれよ!! 別れ際に女の子に言われたんだ。今日はとっても楽しかったし、また近いうちに会いましょうねって! 次のデートできそうだ!!

そうかそうか。お互い楽しめたようじゃな。さて...次の作戦も練らねば...

初日の成功をきっかけに、この小さい生き物を信じていけば本当に彼女ができるかもしれないと、真剣に思い始めた超大であった。

文:稲葉真奈美



極意1

と、いますと...?

ダメダメだ。あれはモテでもなんでもない。例えば...そうだな。公園に行つてちょっとした植物遊びをすとかじゃな。ずばり、極意①:ミニ知識ちよい見せの術だ。

(なんで知ってるんだよ、と思ったが当たっている。)

君の得意分野は職業柄、環境教育のアクティビティだろう? それを生かしてみたらどうだ。

でもそこでできることなんて...

公園に行くときクローバーが群生になっている所があるな。ところが、葉の形がハート形になっているカタバミはクローバーと別物だと知っている人は案外少ない。そしてそのカタバミを使って財布から10円玉を取り出し、擦るとピカピカになる、という作用もな。そういうちょっとした面白い作用や豆知識を持っておいて、一緒にやることで彼女を退屈させないよう

な、なるほど。調べてみよう、カタバミ。えーつと多年草で、名前の由来は...

ただし単なる知識のひけらかしにならないように注意やな。あくまで、話のネタ、楽しませる小さな要素の一つじゃ。ただ知ってることをつらつら話すのは逆効果。

(そうか。やりかねない。というよりむしろ僕はやってしまいがちだ! この生き物、もしかしたらすごいかもしれない。)

もう一つ何か挙げるとしたら、笹舟を作るなどして、極意②:子どもらしさカムバツクの術も良いかもしれん。子どものころを思い出して、昔の話ができるきつかけにもなるかもしれないし、その辺で遊ぶ子どもがいたら一緒に少し遊んだりして自然とほっこりした気持ちになれるじゃろう。

なるほど、子どもらしさを持つ俺と同時に子どもにも優しい俺を見せればいいのか! 任せる! よし、明日が楽しみに

こんなのでモテるの? と思ったそのあなた。これを機に、僕と一緒にモテ男になりましょう!



笹舟の作り方

極意2



出来上がり!

笹のもう片方も同じように

左右のどちらかに差し込む

2箇所切り込みを入れる

端を折り曲げる

笹の葉を用意